

強い向上心を持ち 仲間や先輩と切磋琢磨 目指すはさくらジャパン!

なかはら りお
中原 梨愛 さん

(フィールドホッケー 愛知スポーツ倶楽部所属
名古屋国際中学校2年生)



プロフィール 2010年10月9日生まれ。2023年4月に名古屋国際中学校に入学し、ホッケーに出会う。ウィル大口スポーツクラブ、愛知スポーツ倶楽部在籍。愛知中学生プロジェクト登録。

—— **ホッケーを始めたきっかけを教えてください。**

入学した名古屋国際中学校にホッケー部があったことです。他校にはなく、中学ではスポーツをしたかったので、チャレンジしようと思いました。

—— **女子部員は中原さん1人と聞いていますが、抵抗はありませんでしたか?**

小学生の頃から男子と外遊びをしていたので、特に抵抗や恥ずかしさは感じませんでした。今は、愛知スポーツ倶楽部や名古屋商業高校女子ホッケー部の練習にも参加しています。

—— **ホッケーの魅力、楽しさとは?**

場面によって、ゲーム展開をいろいろと広げられるところです。**(愛知スポーツ倶楽部の上澤監督)**彼女のポジションはミッドフィルダーです。場面に応じて展開を作る、いわば司令塔の役割を担っています。

—— **いま、課題として取り組んでいることはありますか?**

ドリブルが苦手なので、正確なボール運びやパスができるよう、基礎的な練習に力を入れています。逆にゲーム形式の総合練習では、いろいろなことに挑戦して対応力を高めています。

—— **普段から心掛けていることはありますか?**

体調管理です。体に良くないものはなるべく避け、十分な睡眠を取るよう心掛けています。

—— **休日でも練習があるなど、忙しい日々。趣味やリフレッシュ方法は?**

学校の友達とカラオケに行ったり、マッサージチェアで足をマッサージしたりしています。カラオケでは、あいみよんの「マリーゴールド」や「裸の心」をよく歌いますね。

—— **7月には、U-17(女子ユース)の選考会にも参加されました。高校生ばかりの中、13歳の中原さんにとっては、大きな挑戦だったと思います。**

パスのテンポも切り替えも、高校生のスピードにはとても追いつ



けませんでしたが、今回の経験から「U-17入りする」という目標ができました。私の持ち味である「足の速さ」や「粘り強さ」を活かし、再度チャレンジしたいです。

—— **ホッケーを通してうれしかったこと、学んだことは?**

一緒に頑張れる仲間や先輩方に出会えたことがうれしいです。また、チームワークの大切さもホッケーで学びました。日本代表の選手とお会いしたり、元日本代表の方に指導していただけたことも、いい経験になりました。

—— **理想の選手像は?**

ホッケー日本女子代表(さくらジャパン)の永井葉月選手です。パスが通るし、何よりも堂々とした姿に憧れます。

—— **将来の目標は?**

高校に入ったら部活を頑張っ、インターハイの舞台に立ちたいです。そして将来は、日本代表に選ばれたいですね。

—— **監督に伺います。中原さんの良いところは?**

(上澤監督)教える側の指導を、ちゃんと理解しようとする姿勢ですね。普段は男子に混じって練習していますが、誰よりも根性があり、気持ちが強い。そんな姿勢が、チーム全体にも良い影響を与えています。しっかりとした目標があるので、上を目指してほしいですね。

—— **お話から「ホッケーが楽しい!上手になりたい!」という気持ちが強く伝わりました。今後の活躍を楽しみにしています。**

